

市街地
郵便センター

なんでも
運んでくれると
聞いた

lotus eater

ガスマスク少女で受賞！ 期待の偏愛主義作家！

フニ
ティ
シ
スト

戦争孤児院にいる
弟の所まで
届けてくれ

私を

★この作品はフィクションです。実在の人物、団体、事件等とはいっさい関係ありません。



第18回ビッグガンガンマンガ賞入選受賞作

郵便物はなんでも届ける。
それがどんなものでも。
どんな場所へでも。

lotus eater

ロータス イーター

柚木昌幸

WEB読@lccomics.com

国は疲弊していた

大戦の敗退から
2年

あからさまな
植民地化こそ
されなかった
ものの

公共事業の滞りや
郵便物の略奪が
蔓延する中
設立されたのが

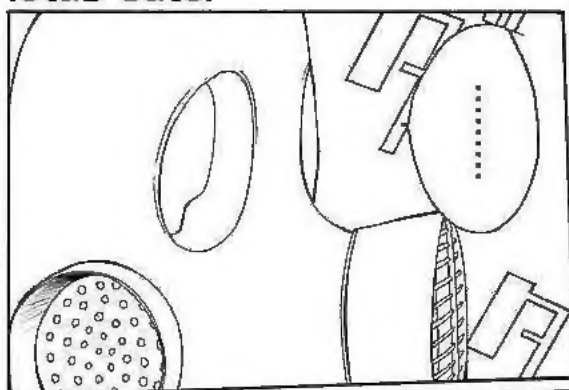
特殊
配送課である

元軍人の
ヨル
と

課の発案者
カオルコーサキの
2人チーム

安心して！

モットーは
80セントで
どこへでも
運ぶこと



配送物は
責任を持って
届けるから！



大体80セントで
やるような仕事じゃ
ないだろ

でも！

可哀そうじゃ
ないですか！

ボランティア
なら
一人で
やるんだな

まあ
まあ

引き受けて
くれないか
ヨルくん

局長！

実際今は
どんなお客さんも
欲しい状況だし

この課が
軌道に乗れば
仕事も増えそう
だし

しかし
ですね

そういえば
軍っていうのは

上司の命令は
絶対
なんだってね！

ヨルは
ああ言っているけど
安心して！

何があっても
孤児院まで
必ず届ける





止まら
ないと
撃つぞ！



その子を
渡さないのは

国に対する
裏切りだ！

お前の立ち上げた
訳のわからん課に

俺を
巻き込むな！

軍をクビになった
人が何言ってるん
ですか！

解散
させられ
たんだよ！

なあ

こうでもしなきゃ
郵便物なんて
来ないじゃ
ないですか！

なあ
ってば

もっと静かに
運んでくれ
ないか

お前なあ



だがただの
研究員なら……！

交代しろ
俺が背負う

助かります！

がんばれ！

素人相手なら
軽装備の方が速い

——ん？

すう

カオル・コーサキ
その子連れて
逃げる！
俺は囷になる！
おとり



悪いな

自業自得だろ
あいつは

いや実は
もう一つ
言い忘れていてな

私のせいで
危険な目に

私は

興奮すると
毒を
吐くのだ



私がいたのは
生体兵器
研究所でな

被検体は
私

だがまあ
マスクを
しているから
人間は
大丈夫だ！

そんな事より
弟は寂しがり屋
だからな！

早く
運んでくれ！

俺……

死ぬかも



ソドムの市

田中文

第1巻

原やかなはす路日の中、少女が恋した相手は殺人鬼だった。大正活劇サイムサベンス、開戦が

3月25日[土] 発売

申し訳
ありません！

追いかけたのですが
途中の路地で
まかれて
しまいました

てっ

全く

ぐっ

そのヌルさが

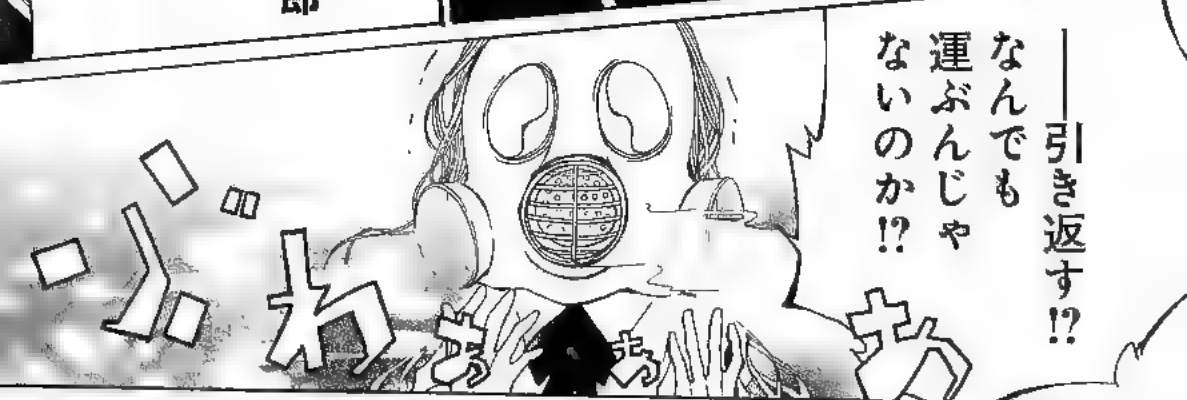




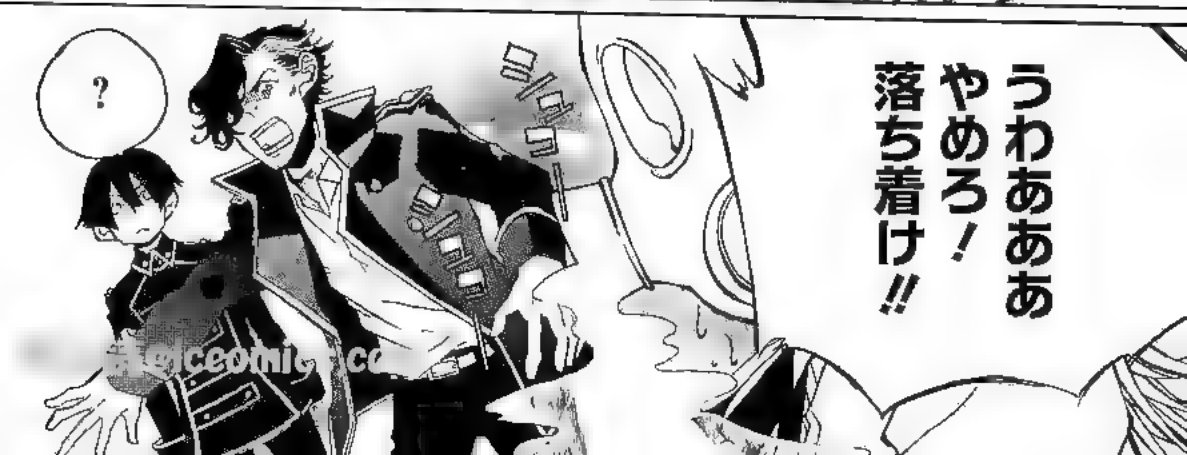
黙れコケシ野郎
こんな事に
命をかけられ
るか！



人を
囷にしたあげく
引き返すって
どういう事
ですか！



——引き返す!!
なんでも
運ぶんじゃ
ないのか!?



うわあああ
やめろ!
落ち着け!!

元軍人のくせに
銃が怖いんだ

ボン



ムッ

はアー
もう！
ワガママ
なんだか

うっ！

あいつが
いなくて
大丈夫か？



私は弟を
守らなくては
いけないのだ

私は

勝手にしろ！



ちよつと
どこに

おやつ！

はあ！

ムッ

弟を一人には
できないのだよ



お姉さん
だから



……僕の父親さ

大戦が始まって
すぐ徴兵
されたんだ

父の無事を
願って

毎日帰りを
待ってた

何度も
疎開を繰り返したから
僕を見付けられるか
不安に思いながら

終戦後も
父の帰りを
待って

待って

郵便です

遺品だった



あの時
疎開を繰り返しても
ちゃんと手紙を
届けてもらえたように

なんだって
どこへだって
届けられる
局員になりたい

君の事も
届けるよ
絶対

お別れだな

良い職場が
決まって
良かったよ



寿命まで
働けるなら

どこでも一緒
ですよ

軍よりずっと
自由だし
何より
安全だ

軍じゃ
なげや

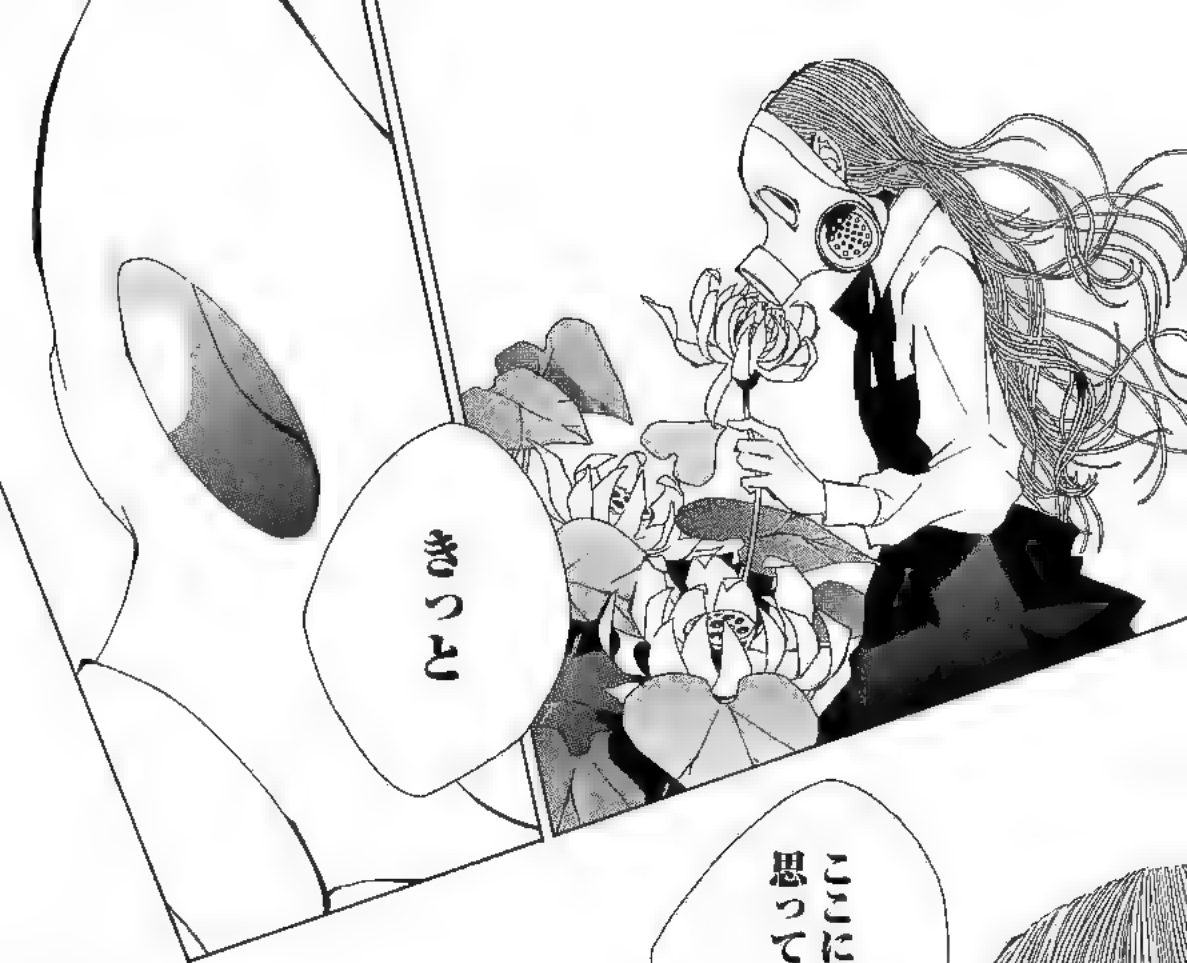
ヨル

腐るなよ

——つたく

ここが





きこ

ここに来ると
思っていたよ







哀れな
バケモノだ

なんて事を！

自由だろ

買ったモノを
どう扱おうが

バケモノに
配慮なんて
いらなんだよ！

こいつは
私が作った
生体兵器なんだから！！

こいつを使えば

今度こそ
戦勝国に
なれる！


後はロボットミーでも
洗脳でもして
自我を消すだけ！

軍を
再結成
するんだよ！！

お前……


ははは





俺達は
頼まれた通りに
お前を運んだ

——ただ
配送先が
ぶっ壊れてました
じゃ格好つかねえ



言えよ
お前は

どこへ
運んで
ほしい？



……
私が

自由に
なれる場所へ

——承った

勝手なことを
抜かすな！
実験動物が！！

お前を

「自由」まで

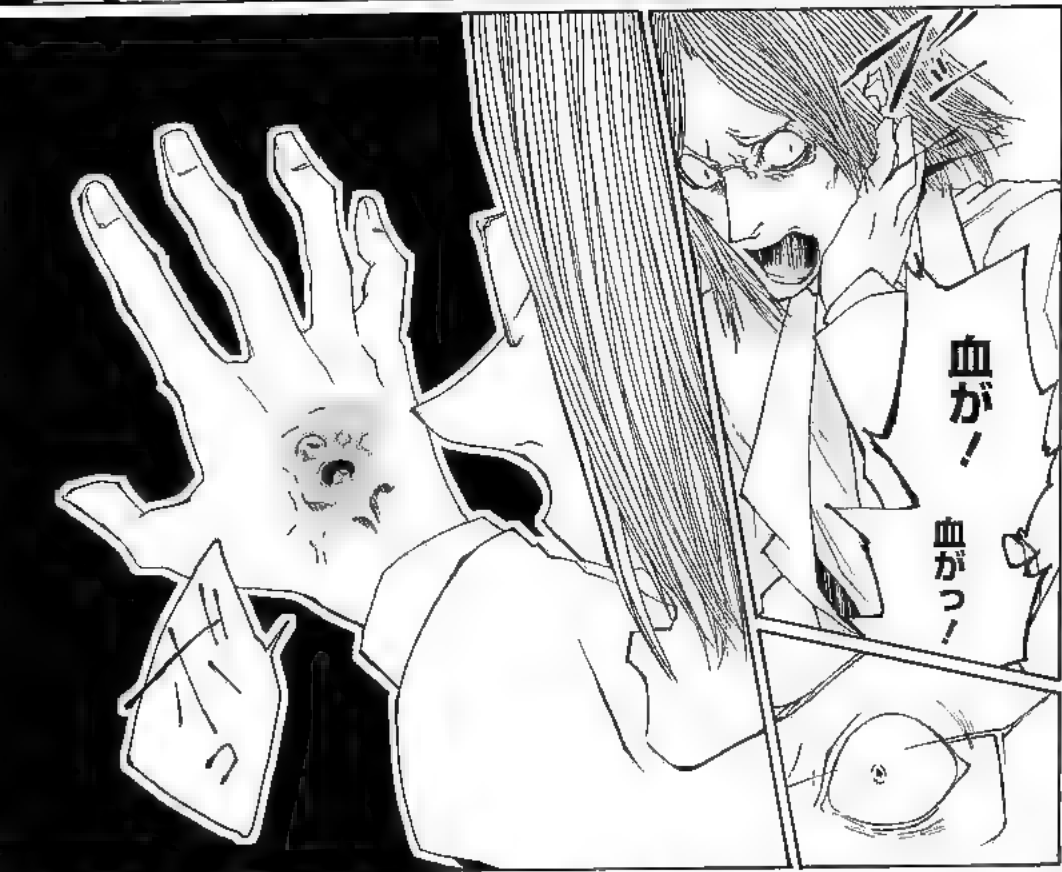


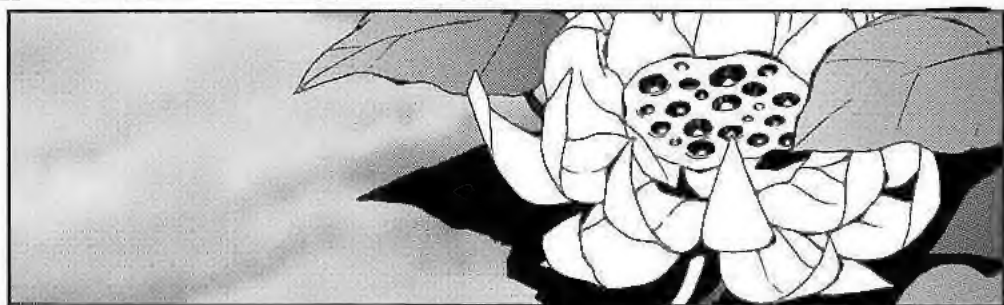






自分の体で
やりやがれ





大丈夫
だったかな

あ？

あの子

あそこに
残してきて

あの場所が
あいっにとつて
自由な場所
なんだろ

届けよう

俺達の仕事は
届けるところ
までだ

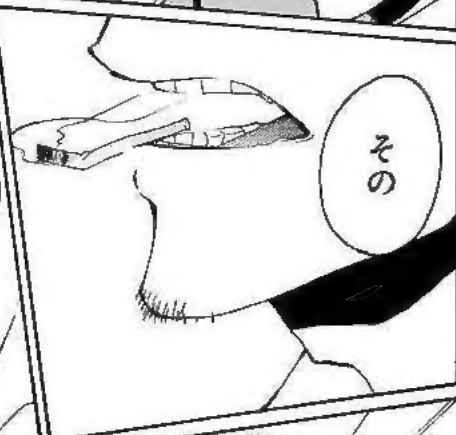


あほみたいなの
やる気だけで
十分だろ



僕も体
鍛えた方が
良いですかねー

これ以上
余計な事
するな



その



よーし
ちよつと元気
出ました!

ん? あ?

なんで
良い意味で
とったの?

俺良い意味で
言ってないよ!
違うよ!?
今でも面倒なの
に
って事だよ?



—そつ
そうですよ!

適材適所
というか!

